

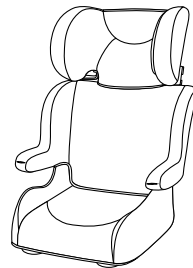


ジュニアシート ポータブルジュニア

このたびは、グレコ ポータブルジュニアをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、本書を本体背面の収納部に入れて大切に保管してください。
取扱説明書に記載されている以外の方法で使用しないでください。

製品の機能が充分発揮されないだけでなく危険です。

本誌のイラストは説明の便宜上、一部仕様が異なる場合があります。
ご不明な点がございましたらお客様サポートセンターまでご連絡ください。



ECE-R44 / 04 (ヨーロッパ統一規則) 適合

汎用型グループ II、III


体重 15kg から 36kg までのお子さま用です。


本装置は、ECE 規則 No.16 または他の同等の基準に基づいて
認可された自動車 3 点式 / リトラクター付きシートベルトを
装備した車に限り使用できます。


目次


1. ご使用上の注意	2
2. 各部の名称	4
3. 取り付ける座席の条件	5
4. シートベルトの条件	6
5. チャイルドシートの開きかた・たたみかた	7
6. 使用方法	9
7. お手入れ方法について	11
保証とアフターサービスについて	12
保証書	13

1. ご使用上の注意

 危険	誤った扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
<ul style="list-style-type: none">・体重 15kg 未満及び 36kg を超えるお子さまには使用しない。 衝突などの際に充分性能を発揮できません。・シートベルトに損傷がある座席には取り付けない。 衝突の際に充分性能が発揮できません。・補助座席、幼児専用座席には使用しない。衝突の際に充分性能が発揮できません。・お子さまが立ったり、中腰、正座をした状態で使用しない。	

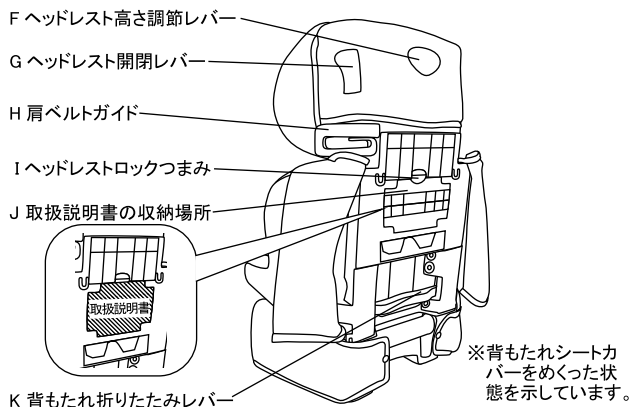
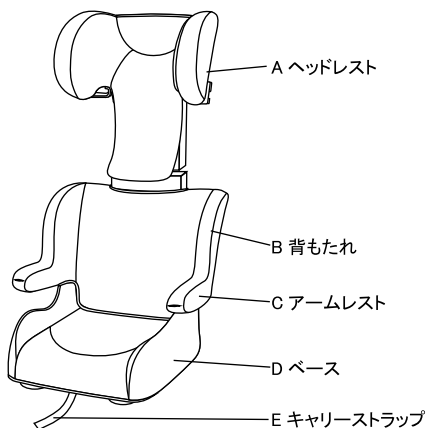
 警告	誤った扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
<ul style="list-style-type: none">・チャイルドシートを本書及び、本体表示ラベルの説明以外の方法で取り付けない。・シートカバーやクッション材を外したり、他のものと交換したり、破れた状態で使用しない。・事故や落下、放り投げなどにより強い衝撃が加わった後は使用しない。・本製品を分解・改造・及び指定部品以外の交換はしない。・本来の使用目的以外の方法での使用はおやめください。 使用目的以外の方法でお使いになった場合メーカーとしての責任はおいかねます。・チャイルドシートの操作時、お子さまを周りに近づけない。可動部でお子さまの指や手足が挟まれたり、身体にぶつかるとしてけがをするおそれがあります。・シートベルトはねじれたり、緩んだ状態で使用しない。・車のシートベルトの腰ベルトは骨盤上以外で着用しない。・シートベルトで固定していないチャイルドシートを車内に置かない。 また、衝突の際に傷害の原因になるおそれのある荷物などは車内に置かない。・チャイルドシートを取り付けている時にお子さまを近づけない。・チャイルドシート使用時は、お子さまを1人で車内に残さない。・緊急時の脱出の妨げになる座席にはチャイルドシートを取り付けない。 (例：片側スライドドアのドア側座席など)・同時に二人以上で使用しない。・製品の底面にクッション、座布団などを敷かない。・お子さまの耳の上端部が本体の上端部より上に出る場合は使用しない。・本製品のいかなる部品もお子さまの遊び道具として使用させない。・保護者、介添者などが椅子など腰掛けとして使用しない。	

 警告	誤った扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
<ul style="list-style-type: none">・梱包袋はお子さまがかぶらないよう放置しない。・パッド類を含む本製品の部品が破損した状態で使用しない。・お子さまを車のシートベルトで遊ばせない。・本製品をヘッドレストなしで使用しない。・極端な厚着や、防寒具の上からシートベルトを装着しない。お子さまをしっかり抱束できない場合があります。寒さ対策はシートベルトを装着した上から行って下さい。	

 注意	誤った扱いをすると、使用者が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定されます。
<ul style="list-style-type: none">・チャイルドシートを直射日光にさらさない。 金属部分などが熱くなり、やけどのおそれがあります。・可動式シートまたは、車のドアにチャイルドシートの剛性部分やプラスチック部分を挟まない。・車の座席が革仕様の場合には傷が発生したり革が延びる場合がありますので取り付けをお勧めできません。・火などの近くに放置したり、長時間屋外に放置しない。・砂やほこりの多い場所で使用すると可動部分に詰まり故障の原因になります。・本体の洗浄にはシンナーなどの溶剤を使用しない。変色、変形、劣化のおそれがあります。・チャイルドシートがシフトレバーやパーキングブレーキなどの操作に支障をきたす座席には取り付けない。・お子さまにチャイルドシートの取り付けや、操作をさせない。・シートベルトで固定せずに、通常の椅子として使用しない。・チャイルドシートに重量物を載せない。・本体に貼り付けられたシール・ラベルなどはがさない。・チャイルドシートをトランクに収納する場合は動かないように固定して下さい。	

中古品のご使用について
使用状態の不明な製品をご使用になることはできません。特に事故歴の不明な場合は使用できません。

2. 各部の名称



その他の同梱物：取扱説明書（本書）お客様登録カード（はがき）

3. 取り付ける座席の条件

〈お奨める取り付け座席の位置〉

お子さまの安全を最優先に考えチャイルドシートは、2列目以後の座席に取り付けることをお奨めます。フロントエアバッグが作動した際に、お子さまが強い衝撃を受ける恐れがあります。

〈やむを得ず前席に取り付ける場合の注意〉

・座席をいちばん後ろまで移動（スライド）させ、フロントエアバッグが作動した際の影響ができるだけ少なくなるようにします。

〈サイドエアバッグが装備された座席に取り付ける場合の注意〉

・サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの座席では使用できません。

・車の取扱説明書にチャイルドシートの使用に関する記載がある場合は指示に従ってください。

〈取り付けできない座席〉

・車両側のヘッドレストが外せず、座席の背もたれとチャイルドシートが接触しない座席（図1）

・極端に奥行きが短い座席。

（補助席や幼児専用座席）（図2）

・座面のフラット面が極端に狭く正しく取り付けができない座席。（図3）

極端なバケットシート（図4）

・スポーツ車、レース車、補助座席、幼児専用座席、市販座席に取り替えられた車両の座席（図5）

・極端に座席の背もたれと座面との角度が大きく、チャイルドシートがぐらつく座席（図6）

・進行方向に対して横向き及び後ろ向きの座席。

・ピラーなどに接触して、正しく取り付けできない座席。

・チャイルドシートが車のドアトリムなどに干渉し、ドアを閉めることができない座席。

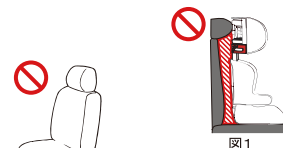


図1



図2



図4



図3



図5

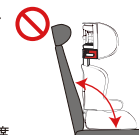


図6

取り付け時の注意について、ご不明な点がございましたら弊社お客様サポートセンター（P12）までご連絡ください。

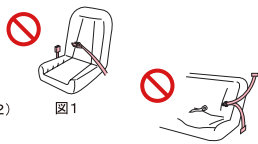
4. シートベルトの条件

・本装置は、ECE 規則 No.16 または他の同等の基準に基づいて認可された自動車 3 点式 / リトラクター付きシートベルトを装備した車に限り使用できます。シートベルトの種類についてはお車の取扱説明書をご確認ください。

シートベルトの種類	特徴	取り付け上の注意点
3点式シートベルト ELR付シートベルト (緊急ロック式巻取装置付)	通常はシートベルトが肩側の取り付け部から自由に出し入れでき、急ブレーキや衝突などの時だけロックされる。	シートベルトをゆるやかに引き出し使用すること。
ALR / ELR 付シートベルト (チャイルドロック機構付)	シートベルトを全て引き出すと、入る方向にしか動かなくなる機構付です。 全て巻き取るとロックが解除されます。	シートベルトを全てもどすと、チャイルドシート固定機構が解除されます。
その他	上記に当てはまらないシートベルト。	本製品は、ご使用できません。

取り付けできない座席

・2点式シートベルトの座席 (図1)



・シートベルトの取り付け部が上下共巻き取り式の座席 (図2)



・バッドシートベルトの座席。(座席に座ってドアを閉めると自動的にシートベルトが装備される座席) (図3)



・市販のスポーツタイプのシートベルトが装備されている座席。(図4)



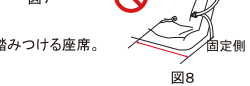
・バックル側のベルトが固い樹脂製などでかつ極端にバックルが長い座席。(一部のRV車) (図5)



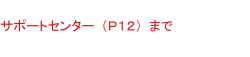
・バックル及び腰シートベルトが極端に高い位置から出て、しっかり取り付けができない座席。(図6)



・バックル及び腰シートベルトが極端に前方から出て、リクライニング機構もなく、しっかり取り付けできない座席。(図7)



・シートベルトの取り付け幅が極端に小さくベースでバックルを踏みつける座席。(図8)



取り付け時の注意について、ご不明な点がございましたら弊社お客様サポートセンター (P12) までご連絡ください。

5. チャイルドシートの開きかた・たたみかた

チャイルドシートの開きかた

①チャイルドシート前側のキャリーストラップを背もたれを上から押さえながらフック (白いラベルが貼りついています) から外します。(図1) キャリーストラップは邪魔にならないよう、シートカバーとベースの間などに折りたたんでしまっておきます。(図2)



図1 キャリーストラップ

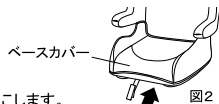


図2

②チャイルドシートの座面を平らな場所に置き、背もたれをおこします。背もたれのシートをめくったところにある背もたれ折りたたみレバーを上へ引き上げたまま、背もたれをおこしきり、カチッとロックさせます。(図3、4)


 背もたれレバーから手を離し、背もたれ前後に動かしロックされたことを確認します。
背もたれを起こすとき、生地をはさまさないようにしてください。



図3

警告 チャイルドシートの背もたれをおこす際、可動部に手を置かない。手や指などが挟まれ、けがを負うおそれがあります。

背もたれ折りたたみレバー

③チャイルドシート前面にある背もたれとベースの間、面ファスナーを取付けます。(図5)

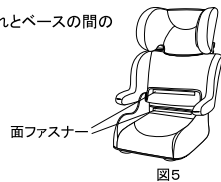


図5



図4

ヘッドレストの開きかた

①ヘッドレストの左右両サイドのヘッドレスト開閉レバーを後ろ側に握りながら開きます。完全に開くとそれぞれ所定の位置でロックされます。(図6、7)

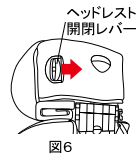


図6

②ヘッドレストの左右両サイドを折りたたむ方向に軽く押したりひいたりして、完全にロックされていることを確認します。



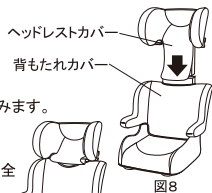
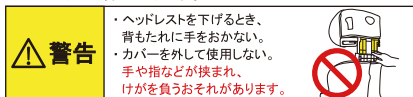
図7

警告 ヘッドレストを開閉する際に可動部に手をおかない。手や指などが挟まれ、けがを負うおそれがあります。

注意 左右両方のヘッドレストレバーが固定されていること。ヘッドレストカバーがヘッドレストを開く際にはさまらないように注意してください。

ヘッドレストの取り付け

- ①ヘッドレストの下部を、背もたれ上部の開口部に少し差し込みます。(図8)
- ②ヘッドレスト高さ調節レバー(ヘッドレスト背面にあります)を引き上げながら、ヘッドレストを背もたれの一番低い位置に完全に合はるまで押し下げます。



- ③ヘッドレストカバーを背もたれカバーの下に入れます。(図9)

チャイルドシートのたたみかた

折りたたんだヘッドレストは、たたんだ背もたれの中に入れて簡単に持ち運べます。

- ①背もたれからヘッドレストを引き抜く：ヘッドレストを高くした状態で、シートカバーをめくったところにあるヘッドレストロックつまみを持ち上げながら、ヘッドレスト高さ調節レバーを手前に引き上げ、ヘッドレストを背もたれから引き抜きます。(図10)

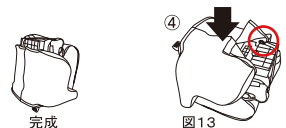
- ②ヘッドレストをたたむ：左右のヘッドレスト開閉レバーを赤いラインが見えるまで握りながらヘッドレストが水平になるようゆっくり折りたたむ。(図11)



- ③チャイルドシートをたたんでヘッドレストを入れる：まずチャイルドシート前面の背もたれとベースの間の面ファスナーを外します。シートをめくったところにある背もたれ折りたたみレバーを引き上げて、背もたれが座面に対して水平になるまでゆっくり折りたたんだら、たたんだヘッドレストを背もたれとベースの間に入れます。(図12)



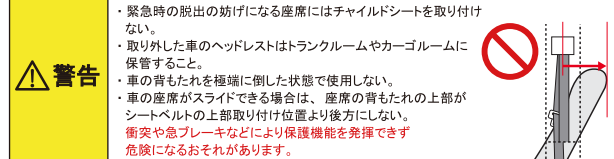
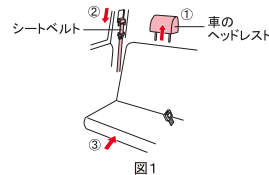
- ④キャリアストラップを留める：背もたれを上から押さえながら、キャリアストラップをフックに引っかけます。(図13)



6. 使用方法

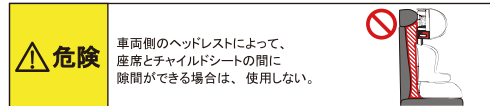
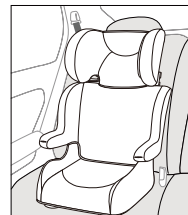
取り付ける座席の準備(図1)

- (調節可能な場合のみ)
- ①車のヘッドレストを取り外す。
 - ②シートベルトの肩の高さを下げる。
 - ③車の座席を一番後ろに下げる。



チャイルドシートを車のシートにのせる

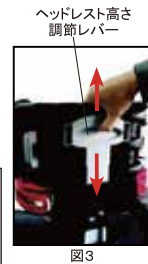
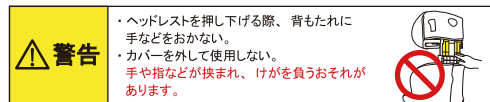
- ①チャイルドシートの背もたれと、車の座席の背もたれの隙間が出来るだけ小さくなるようにチャイルドシートを置く。(図2)
- ②車のヘッドレストがチャイルドシートに干渉する場合は、ヘッドレストを外してトランクなどに収納します。車のヘッドレストが外れない場合は干渉しなくなるまで上に上げます。
- ③車の座席がリクライニングできる場合はチャイルドシートと座席の間に極端に隙間ができないように調整してください。



ヘッドレストの高さを調節する

このチャイルドシートはヘッドレストの高さを調節することができます。

- ①ヘッドレスト高さ調節レバーを引き上げ、肩ベルトガイドの底面がお子さまの肩と同じ高さ、または肩より少し上になるまでヘッドレストを引き上げるか、または押し下げて調節します。(図3)



「カチッ」という音が聞こえたら、ヘッドレストが所定の位置でロックされていることを確認します。



ヘッドレストが所定の位置でロックされていることを確認すること。
衝突などの際に充分性能を発揮できません。

お子さまをシートに乗せる

- ① お子さまをチャイルドシートに乗せます。
お子さまの背中がチャイルドシートの背もたれにぴったりと
つくように乗せてください。
- ② ヘッドレストの高さを調節して、肩ベルトガイドの底面が
お子さまの肩と同じ高さ、または肩より少し上になるようにします。
- ③ 車のシートベルトの肩ベルトをヘッドレストの肩ベルトガイド
通します。肩ベルトがお子さまの肩と胸に装着されるようにし、
顔や首には当たらないようにしてください。
- ④ 車のシートベルトの腰ベルトをチャイルドシートの左右のアーム
レストの下をくぐるように通します。腰ベルトがお子さまの太もも
にぎりぎり触れる程度の低い位置で装着されるようにし、腹部に
はかからないようにしてください。
- ⑤ 車のシートベルトのバックルを留めます。
- ⑥ 車のシートベルトのバックルがしっかり留まっていることを確認し、
シートベルト全体にたるみ、ゆるみがないように確認してください。

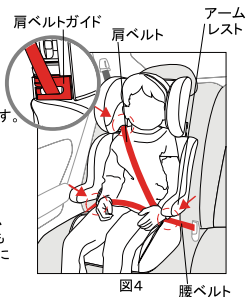


図4 腰ベルト

①～⑥を確認し、しっかり固定できていない場合は、もう一度①～⑥の手順で取り付けをやり直して
ください。



- ・ヘッドレストの高さを最大にしても上端から耳が出る場合は、使用しないこと（図5）
- ・腰ベルトは必ず左右両方のアームレストの下を通さず使用しないこと。（図6）
- ・本製品を車のシートベルトの腰ベルトだけで使用しないこと。
- ・本製品をヘッドレストなしやヘッドレストがロックされていない状態で使用しないこと。

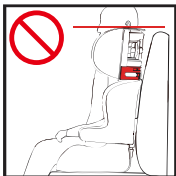


図5



図6



- ・ご使用時にシートベルトの ALR 機能を作動させない。ベルトがゆるめられなくなり
窒息などの重大な障害を受ける恐れがあります。
- ・ご使用時にアームレストとベースの間に手足をおかない。
衝突などの際にけがをすするおそれがあります。

・本製品の取り付けや取り扱いに関する不明点がありましたら弊社お客様サポートセンター（0120-415-814）
または、お買い上げの販売店までお問い合わせください。（P12参照）

7. お手入れ方法について

シートカバーの取り外し・取り付け

ヘッドレストカバーの外しかた

- ① ヘッドレストを高くした状態で、シートカバーをめくったところにある
ヘッドレストロックつまみを持ち上げながら、ヘッドレスト高さ調節
レバーを手前に引き上げ、ヘッドレストを背もたれから引き抜きます。
- ② 左右にある面ファスナーを外す。（図1）
- ③ 肩ベルトガイド左右からヘッドレストカバーを外す。
- ④ ヘッドレストカバーを外します。
- ⑤ ヘッドレストカバーの中のウレタンクッションを外します。



図1

背もたれカバーの外しかた

- ① 背もたれ背面の面ファスナーを外す。（図2）
- ② アームレスト左右から背もたれカバーを外す。
- ③ 背もたれシートカバーを取り外します。

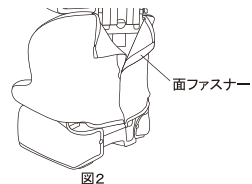


図2

ベースカバーの外しかた

- ① ベース背面左右2か所ずつあるホックを外す。（図3）
- ② ベース裏面で左右3か所ずつかかっているラバーストラップを
外す。
- ③ ベースシートカバーを取り外します。



ベースカバーを取り付ける際は、背もたれを少し前に
倒してベースとの間に隙間をつくと、カバーが通り
やすくなりホックが簡単に留められます。

取り付けかた
カバーを取り付ける時は逆の手順で行ってください。



図3

シートカバーのお手入れ方法



- ・中性洗剤を使い30℃までのぬるま湯で洗ってください。
- ・漂白剤は使用しないでください。
- ・乾燥機は使用しないでください。
- ・ドライクリーニングにかけないでください。
- ・アイロンがけはしないでください。

その他のお手入れ方法

- ・樹脂部品の汚れは、湿らせた布で拭き取ってください。
- ・金属製の部品の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。
- ・研磨剤や有機溶剤は使用しないでください。
- ・取り外し可能な部品に潤滑油を使用しないようにしてください。

保証とアフターサービスについて

◎保証について

保証期間中(お買い上げ日より1年間です。)に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。

ただし、ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。(修理箇所の保証期間は1カ月です。)

また製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。(部品の保有期間は、製造中止後3年間です。ただし、3年以内であっても部品の色、柄などについては、ご希望に添えない場合があります。)

◎アフターサービスについて

ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、各部の固定部などにゆるみやきしみ音があったり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常がある場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号をご確認の上弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

アフターサービスについての連絡先

アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター **TEL 0120-415-814**

携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) **TEL 0570-004-155**

受付時間:AM10:00~PM5:00(土、日、祝日、弊社所定休日を除く)

〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0231 奈良県奈良市都祁吐山町2364-5 アップリカ奈良サービスセンター

TEL (06)4300-4949

保管方法

- ◎本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
- ◎夏季の高温になる場所での保管は避けてください。
- ◎荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

廃棄方法

お住まいの各自自治体の指示にしたがって処分してください。
(環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。)